

## パリ第四大学と交流協定結ばれる

文学部 フランス語学フランス文学講座

原野昇

### 学生交流協定

いてよからう。前者には、さらに大学間協定と学部間協定があり、現在までのところ、大学間協定は五か国、八大学との間で締結されており、学部間協定は九か国、一六大学との間で結ばれている。

後者の学生交流に関する協定は、すべて大학間の協定であり、これまで四か国、四大学との間で結ばれていたが、このほど五番目の協定が結ばれた。

### パリ第四大学との交流

パリ第四大学フランス文明研究センターと広島大学との学生交流は、今に始まつたことではなく、一九七一年に学生国際交流制度が発足すると同時に、右の四大学と並んで、広島大学からフランスに留学を希望する学生は、パリ第四大学に派遣されてきたのである（表参照）。当時の文学部フランス語学フランス文学教室主任の杉山毅教授と、パリ第四大学フランス文明講座長のジョルジ・マトレ教授との間の話し合いで、交流が始まったものである。以来、現在（一九九二年度）までに、計一三名の学生がパリ第四大学に留学した。



パリ第四大学（ソルボンヌ）

### 学術交流と学生交流

広島大学が外国の大学と交流を深めるためには、大きく分けて学術交流に関するものと、学生の交流に関するものがある。前者には、学生交流に関する事項も含まれている場合が多いので、後者を、学生交流のみに関する協定と理解していただ

従来からの四大学というのは、ミシガン大学（アメリカ）、チュービング大学（ドイツ）、オーランド大学（ニュージーランド）（以上三大学は一九七九年に締結）、オックスフォード大学ウォーダムカレッジ（イギリス、一九八三年締結）である。このたび五番目としてパリ第四大学フランス文明研究センターと広島大学との間で、学生交流に関する協定書が締結された。

### 学術交流と

広島大学が外国の大学と交流を深めるためには、大きく分けて学術交流に関するものと、学生の交流に関するものがある。前者には、学生交流に関する事項も含まれている場合が多いので、後者を、学生交流のみに関する協定と理解していただ

## ソルボンヌ

フランス文明研究センターは、フランス文明講座（創設は一九一八年に遡る）を母体として、さらに上位の研究・教育機関として、一九八四年に発足した組織で、主に留学生を対象にフランス語、フランス文学、フランス文明に関する講義が開講されている。パリ第四大学の歴史はフランスの大学の中でも最も古く、一三世紀のソルボンヌ学寮に遡る。一九七〇年の大学制度の大改革以降、それまでのパリ大学は一三の大学に分割され、第一から第一三までの数字を冠して呼ばれているが、現在でもパリ第四大学は通称ソルボンヌと呼ばれる。（ちなみにパリ第三大学の方は、新ソルボンヌと呼ばれている）

## 東洋言語文明研究所

一方、広島大学に留学を希望するような学生が所属している専攻は、パリ第四大学にはない。それに対し、国立東洋言語文明研究所には日本学科があり、ここ的学生の中には日本への留学を希望する学生が大勢いる。現にこれまでに広島大学で受け入れてきたフランスからの留学生の大半は、同研究所の在学生かまたは卒業生である（表参照）。したがってこのたびの協定書では、フランスからの送

り出しに関しては、国立東洋言語文明研究所の日本学科から推薦された学生を、パリ第四大学フランス文明研究センターが窓口となつて派遣することになつていて。すなわち実質的には、広島大学、パリ第四大学フランス文明研究センター、国立東洋言語文明研究所、の三つの機関が関与している協定であり、この点が他の四大学との間の協定と異なるところである。同研究所は一七世紀に創設された学校で、中国学、日本学をはじめ、東洋学に関する世界最高水準の研究実績を誇っている。

右のような特殊事情もあり、このたびの協定書締結は多少難産であつたとも言えるが、関係者の粘り強い御努力のお蔭で、やつと締結にこぎ着けることができたことを慶賀し、関係者の方々に感謝申し上げる次第である。この上は、從来にも増して広島大学とパリ第四大学、および国立東洋言語文明研究所との交流が活発になり、豊かな実を結ばんことを念願して止まない。

年度	広島大学受入れのフランス人留学生数				合計
	学生国際交流制度により広島大学からパリ第四大学へ派遣された学生数		私費留学生		
	国費留学生	東洋言語文明研究所	その他	東洋言語文明研究所	その他
昭47(1972)					
48(1973)					
49(1974)	*	1		1	1
50(1975)					
51(1976)					
52(1977)	2		1		1 2
53(1978)					
54(1979)	1				
55(1980)	2				
56(1981)	1				
57(1982)	1				1 1
58(1983)	1				
59(1984)					
60(1985)	1				
61(1986)	1	2			2
62(1987)	1	1			1
63(1988)		1	1		2
平1(1989)		1			1
2(1990)		2	1		3
3(1991)	1	2			2
合計	13	9	4		2 15

\*印は教員養成大学学生・学部学生海外派遣制度による